

医学部保健学科授業に役立つアプリ『すごい時間割』

保健学研究科 佐澤 大輝
h13m2325@hirosaki-u.ac.jp

I. はじめに

医学部保健学科では1年次から4年次まで開講される専門授業のほぼ全てが看護師、診療放射線技師、臨床検査技師、理学療法士、作業療法士国家試験を受験するための必修科目となっており、1単位落とすだけで留年につながる可能性がある。また演習や実習も毎日のように開講されるため、日々レポートや課題の提出に追われる学生生活を送らなければならない、提出忘れも単位取得には致命的となる。そのため、休講・補講日程も含めた授業の開講日程だけでなく、レポート・課題提出期限も確実に管理しておくことが不可欠となる。

そのため、日頃からスマホアプリのLINEのグループ機能を活用して互いの連絡網を作り、休講・補講情報の連絡もれがおきないようにしているが、提出期限が長い場合のレポート・課題の提出や、事前に用意しておかなければならない資料等については自分自身での管理は必須である。このようなスケジュール管理を行う場合、手帳やスマートフォンの一般的なスケジューリングアプリでの管理は手軽であるが、授業管理に特化していないため、見忘れもおきやすい。そこで医学部保健学科学生が授業や提出課題の管理を行うのに便利なアプリとして、『すごい時間割』を提案したい。

II. 『すごい時間割』の特徴

このアプリが他の時間割アプリと異なるのは、事前に講義情報が登録されているので、わざわざ自分で登録する必要がないことである。本アプリの特徴は以下のとおりである。

- 1) 大学名を選択するだけで授業データがプリセットされている
- 2) 開講科目がどの講義室で行われるのか自動的に入力される
- 3) 授業の出席状況をカウントできる
- 4) 授業の遅刻状況もカウントできる
- 5) レポートや提出課題、テスト日程を管理できる
- 6) 講義資料を保管できる

III. 『すごい時間割』の科目登録方法

- 1) App Store あるいは Play Store から『すごい時間割』をダウンロードする。
- 2) 大学名の登録を行う。ここでは弘前大学を選択する。
- 3) 時間割表が表示されるので、入力したいコマをタップする。(図1)
- 4) 教養教育科目と専門科目の中から、自分が受講する科目を選択する。(図2)

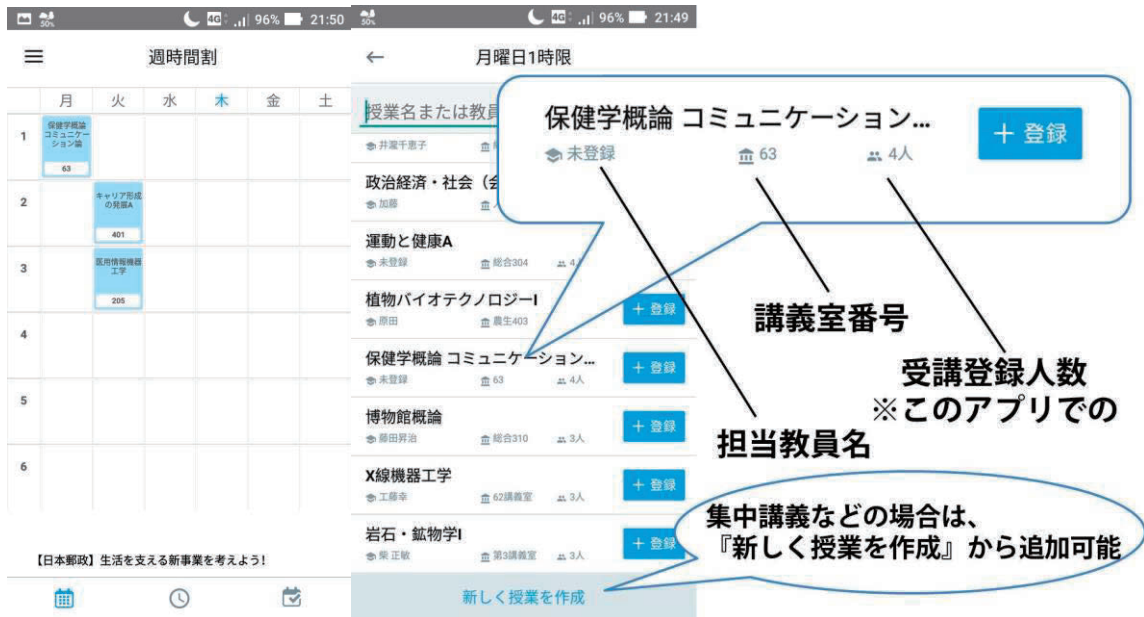


図 1 時間割画面

図 2 講義選択画面

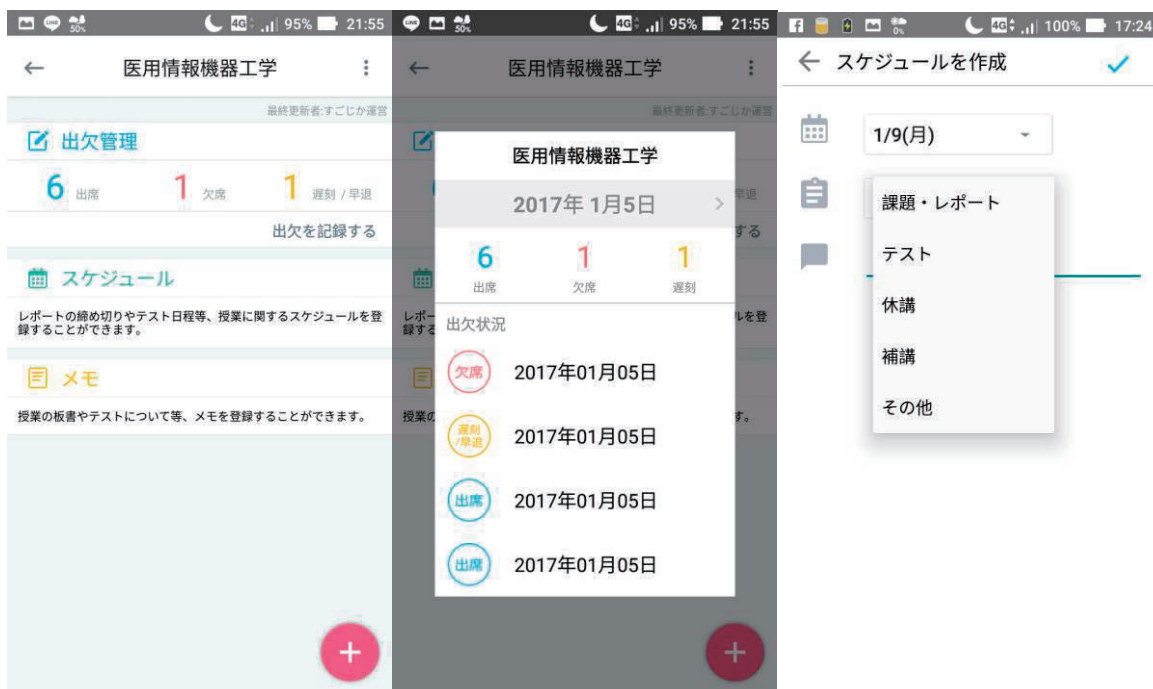


図 3 出欠管理機能

図 4 スケジュール管理機能

5) 受講科目を同様の操作で全て選択すると、週時間割が完成する。

IV. 『すごい時間割』の活用方法

1. 出欠管理方法

1) 前期あるいは後期の講義が始まり、講義に出る都度、出席する講義名をタップする。

- 2) タップすると、図3の出欠管理画面が現れるので、『出欠を記録する』をタップし、出席・欠席・遅刻から選択する。
- 3) 出席回数が累積カウントされるので、出欠状況を一目で確認することができる。

2. レポート・課題・テスト期日管理機能

- 1) 『スケジュール』をタップすると図4の画面が現れる
- 2) 「課題・レポート」、「テスト」、「休講」、「補講」、「その他」から項目を選ぶ。
- 3) 内容はコメント欄に記入できる。
- 4) 全講義の課題提出・テスト日程はトップ画面上の『スケジュール一覧』タブから見ることができる(図5)ので、猶予がどの程度残されているのか、一目瞭然である。



図5 スケジュール一覧機能

V. 最後に

『すごい時間割』で授業のスケジュール管理を行うことで、失敗せずに授業を受講することができると思われるが、一方で休講情報などは突然訪れることも多々ある。また課題やレポート、出欠状況などは自身でその都度入力しなければならない。弘前大学では前期と後期において授業登録をシステムから登録することとなっているが、総合情報処理センターやサテライト教室でしか使用できない上、学生自身がスマホで出席状況や課題提出状況を確認したりする手段は用意されていない。そこで、このようなアプリと同様の機能を有し、かつ休講情報や課題・レポートの提出期限を大学側からも登録できるようなシステムがあればよいのではないかと思う。